

令和4年度 世田谷区立砧中学校『学校経営計画』

令和4年4月
校長 大坂 崇

世田谷区教育目標

- ・ひとの喜びを自分の喜びとし、ひとの悲しみを自分の悲しみとすることのできる子ども
- ・生きることを深く愛し、理想をもち、自らを高めようとする志をもつ子ども
- ・日本の美しい風土によってはぐくまれ伝えられてきた日本の情操や、文化・伝統を大切にし継承する子ども
- ・深く考え、自分を表現することができ、多様な文化や言語の国際社会で、世界の人々と共に生きることのできる子ども

世田谷11年教育「砧の学び舎」

- 『学び舎教育目標：きたえ めげず 希望に向かって やりぬく子ども』
・キャリア教育を学び舎における共通課題とし、児童・生徒が将来を見つめ、自ら生きる力を育むことをめざす。
・そのために、全教育活動を通して、基礎的・汎用的能力を育成することを重点目標とする。



教育目標

「豊かな人間性の育成」

- ◎集団生活における責任感と自主性を養う
- ◎健康な心身の育成と勤労の喜びを培う
- ◎基礎学力の充実を図り深く考える姿勢を育てる



世田谷区教育ビジョン（基本方針）

- 1 地域とともに子どもを育てる教育の推進
～世田谷らしい豊かな教育基盤をいかし、学校・家庭・地域が連携・協働し、地域とともに子どもを育てる～
- 2 これからの中学校を生き抜く力の育成
～一人ひとりが多様な個性や能力を発揮しながら、人とかかわり、自ら「感じ」「考え」「表現する」力をはぐくむ～
- 3 生涯を通じた学びの充実
～生涯を通じて誰もがいつまでも学ぶ意欲をもち、その成果を次代へつなぐことのできる地域社会をめざす～

目指す学校像

- 伸ばすべき生徒は伸ばし
- 支えるべき生徒は支える

- 特別支援教育の理念を共有し、教職員が一致団結して、生徒一人一人の成長を大切にする学校
- 笑顔と積極的なコミュニケーションにあふれる学校
- 社会に貢献しようとする生徒の意識を涵養する学校
- 保護者・地域と積極的に連携し、生徒の自己実現を図り、教職員・生徒・保護者・地域が誇れる学校

社会性 の学び

自他の尊重

- コミュニケーション活動を通じた自己理解力と他者理解力の向上
・「生徒の挨拶」に関する保護者・地域の評価を90%以上。

知的な 学び

深い学び

- 主体的に学ぶ意識の向上、考え方を広げ深める対話的学びの推進
・「授業で学んだことはこれから的人生に役立つと思う」生徒自身の評価を80%以上。

地域貢献

- 集団の一員としての役割を担い、社会貢献する態度の涵養
・「生徒の地域貢献」に関する保護者・地域の評価を90%以上。

学習の定着

- 課題発見・解決を意識した深い学びの実現
・「授業の内容がよくわかる」生徒自身の評価を90%以上。

心と体 の学び

心身の健康

- 心身の健康保持増進と自己健康管理力の育成
・「心身の健康を意識した生活ができる」生徒自身の評価を90%以上。

目指す生徒像

- 自主・自律
- 協働共生・地域貢献
- 創造・挑戦

目指す教師像

生徒の可能性を伸ばし共に成長する教師

- 子ども・家庭に寄りそう、厳しさと優しさを持ち合わせた教師
- 知的に楽しくわかる授業を実践するセンスとスキルのある教師
- 生徒、保護者、地域への情報発信を意識し、信頼される教師
- 自信・誇り・プロ意識をもって、職務に専念する教師